



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
Reach Within to Embrace Humanity

.....国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....

SUITA ESAKA ROTARY CLUB

CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日 / 1990.2.27
事務所 / 〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場 / 新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日 / 毎週火曜日 12:30~13:30
会長:庄瀬 寛 幹事:橋本 豊 会報委員長:北山陽一

2012年1月31日 第1030回例会(第1029号)

○○ 本日の例会 ○○

今週の歌 「四つのテスト」

卓話 「知ってビックリ!」

タバコの害の真実

歯はじめクリニック

院長歯はじめ様

本日の会長の時間

「介護と仏道」 庄瀬会長
私は老人ホームを経営していて考えたことがあります。日本は高齢社会で、その高齢者に最も多い病気が「認知症」です。現在は200万人、2020年には289万人に増えます。以前「痴呆」と呼ばれたこの病気は、今や85歳以上の4人に1人にも上ります。わけの分からないことを言ったり、物が盗まれたなどと騒いだり、幻覚や幻想、周囲に大きな迷惑をかけます。それまでとはまるで違った人格になるのです。しかしこれは病気がそうさせているのであって、本当に辛いのはご本人です。かつて理解できたことが理解できないのはつらいことで、心の中は不安で一杯なのです。

こうした方のケアで大事なことはその対応です。例えばその人がいきなり立ち上がった時に、危ないからとすぐに座らせようとするのではなく、その人が何故そういう行動をとるのか、何を訴えたいのかをその人の心の声に耳を傾けるのです。あなたを理

出席報告

東委員

【1月24日】

在籍会員 39名 (内出席規定適用免除者 11名)
出席会員 33名 (内出席規定適用免除者 9名)
ホームクラブ出席率 89.19%

12月20日のMUを含む出席率 94.59%

○○ 次回例会のお知らせ(2月7日) ○○

卓話 「相続あれこれ」

東秀夫会員

解したいという気持ちをその人に伝えてあげるのです。これは仏教の精神に通じるものであり、すなわち「慈悲」であります。

前回(1月24日)例会記録

幹事報告

成松 次年度幹事

地区ローターアクト第2回親子会の案内

日時: 2月25日(土) 19:30~21:00

場所: ガバナー事務所会議室

西本ローターアクト委員長よろしくお願い致します。

ニコニコ箱

柏本会員 お久し振りです。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

成松会員 家内のお誕生日祝い、有難うございました。

関西大学RAC例会出席担当

Aグループ 西上、橋本、和田、大井各会員

2月13日(月)・27日(月)

会場: 関西大学千里山キャンパス

中央体育館 図書資料室

時間: 19:00~20:00

ロータリー、人類のために活動します (Rotary, Humanity in Motion)

言行はこれに照らしてから

四つのテスト

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

庄瀬会員 結婚祝いのお花、有難うございました。
和田会員 例会欠席のお詫び。

友好クラブ委員会 西本委員長
台北龍門RCより、かねてからの予定通り4月に当クラブを訪問したい旨、正式に要請が来ました。つきましては急ではございますが、本日例会終了後、話し合いを持ちたいと思いますので、関係者はお残り下さい。西本、水谷、今村、長島、木元、北山、杉本、八橋、渡辺各会員、会長、幹事。

関西大学RAC第33回例会出席報告

延会員

日時：1月23日(月) 19:00～20:00
場所：関西大学千里山キャンパス
中央体育館 図書資料室
出席者：庄瀬、芳賀、水谷、延
メインプログラム：「オーストラリア例会」
国際奉仕委員会 水谷仁美さん(9ヶ月
オーストラリア滞在経験者)
首都：キャンベラ
首相：ジュリア・ギラード
女王：エリザベス2世
人口：2,129万人 国土：768万km²
・1月26日は何の日か：オーストラリアン・デー
1788年に英国領土であることを宣言した日。
・11月第1月曜日のメルボルン・カップには競馬
レースがあり、メルボルン周辺では祝日となる。
・12月26日のボクシング・デーは、南半球の為真夏
で大セールが行われる。

卓話

「海外研修報告」(1月17日・第1028回)



関西大学RAC 木村 悠太郎君
4日間の海外研修で現地の方々とふれ合い、グア

ムについてのことはもちろんですが、何より日本という国と、自分の事について深く考えさせられました。

現地の方々は本当に陽気で、英語がほとんど話せない僕にも何回もコミュニケーションを取ろうしてくれますし、何かいつでも楽しそうで、幸せそうで、まるで「ポジティブ」という言葉を具現化したような、そんな方々が多かったです。「お前の人見知りの性格なんか知らない、俺はお前と仲良くなりたいんだ！」と言っているかのようでした(笑)。国民性と言ってしまえばそれまでですが、日本人にはあまりこういうタイプの方はいないのではないかでしょうか。性格を直す必要など全く無いと思いますが、日本人一人一人が、例えば初対面の方に自分から積極的にコミュニケーションを取りに行くということを少し心がけるだけでも、日本全体が今よりはるかに明るくなるのではないかと思います。

海外研修はローターアクターを含めた現地の方々と積極的にコミュニケーションが取れるという点で、一般的な海外旅行にはない非常に大きな意義があると思います。来年度もまた、真摯にRAC活動に取り組む後輩達に参加させて頂ければと存じます。

最後になりましたが、この海外研修に参加するにあたってご支援を賜りまして、本当にありがとうございました。

関西大学RAC 阪口 章吾君

2011年11月3日～6日に海外研修でグアムに行ってまいりました。初日の飛行機が遅延てしまい、グアム到着が10時間遅れたことには驚きました。2日目に奉仕活動である公共プールのベンチ塗り替えを行いました。私の班は休憩所を担当し、青いベンチを白く塗り替えました。夜からの、現地RACの方々とのパーティーでは浴衣を着て盆踊りを披露させていただきました。

3日目はグアム各地の観光地をまわりました。ラッテストーン公園・スペイン広場・チャモロビレッジ・ペアーズロック・恋人岬など、沢山の名所を見学しました。午後からは自由行動で、私の班は特に現地RACの方々と仲が良かったため、一緒に海で泳ぎ、夕食をとりました。4日目も現地RACと一緒に買い物をしました。

海外研修に参加して感じたのは、まず自分の英語力の低さ、そして現地RACの人達のフレンドリネスです。頑張ってこれらを磨き、再会できれば良いなと思います。吹田江坂RCの皆様、貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。